ことになっております。本庁車庫棟わきのリサイクル倉庫で集まった資源ごみは、今年7月から業者に有償にて売却しております。

Q 今後、そのリサイクル倉庫を設置する計画はあるのでしょうか。

A 経済環境部長　現在のところ、増設する予定はございません。

Q 堆肥化装置の助成の詳細がわかりましたら教えてください。

A 経済環境部長　家庭から排出される生ごみを減量するために、コンポストなどの生ごみ堆肥化装置を購入する場合に、購入費用の半額を補助する事業でございます。上限は2万円です。

リサイクルに対する取り組みは、さらに強化することを要望いたします。

●海の家の占用許可について

Q 現在、海水浴場開設期間以外は、通常、海岸への入り口を封鎖しております。開放してもっと有効活用を図るべきと思うが、市はどのように考えているのか。

A 市長　海岸への乗り入れは、当市では海水浴シーズン以外は規制をかけているという現状です。夏季シーズン以外は管理の都合上、乗り入れの規制は難しく、入り口に門扉を設置して閉鎖をさせていただいています。

Q 近年、観光客、宿泊観光客が減りつつある中、打開策でもある海水浴場の開設期間を延長すべきと思うが、市はどのように考えているのかお伺いします。

A 市長　昨年、海の家組合と協議し、海水浴場の開設期間は、小野﨑議員の御質問とは逆行する形ですが、44日間から1週間縮ませて37日間としたところです。

Q 山武市にとって九十九里浜は一番の観光資源であり開設期間を短縮するのはどうかと思うがどうでしょうか。

A 市長　7月中、特に夏休みの前、天候にもよりますが来遊客がそれほど多くないということもあり、海の家の組合との協議の中で縮めたということでございました。

●議会答弁後の対応について

Q 改選後、早7回目の定例議会を迎え、私自身、関連質問を合わせ、6度目の登壇の機会をいただき、さまざまな質問・要望をさせていただきました。現在、我々議員が定例議会の場において提案した質問や要望はどのように対応を図っているのかお伺いいたします。

A 市長　議会の答弁書作成に当たり、あいまいな物言いが多いということはできるだけ避け、明快な答弁書を作るように努力しています。その後の進捗状況についてのチェック体制というものに対しては今回、御指摘を受けている、考えてみますと甘いかなと考えてございます。御質問に対して、責任を持ってお答えを返していくということは当然のことだと思っております。不備な点があったということになれば、しっかりと対応を図っていきたいと考えてございます。

総務部長　大きな事案は全員協議会、あるいは本会議などを通じまして御説明、御報告をしていきたいと考えているところでございます。御要望は結果をどのようにしたか総務部のほうで一元管理して、対応していない部局に対して結論を出すように促していきます。また、それぞれの部局で出した事案の結果、及び結論ですが、御質問や御要望された議員の方に御説明しているかどうかを確認していきたいという考えでおります。事案によっては市長から指揮監督、あるいは指示をいただき、担当部局で協議検討し、その結果や方向性を議員の皆様にお答えしたいと考えているところです。市民が住みやすい、充実した自治運営のため、今後とも御協力を賜りますようお願いしたいと思います。

山武市において、議会は最高決定機関であり、地方分権が進む昨今、今まで以上に議会での発言・答弁は重要です。一つ一つの質問、要望を適切に結論まで対応いただけるよう、議会と執行部の間でルールを設け、結論まで出していただけるよう要望いたします。

個人質問

小川　一馬 議員

●成東病院の現状について

Q 正副管理者、病院議会の中で資金計画について、意見の統一が図れていない。

A 市長　今年度収支は、経営改善に取り組んでいる所ですが、1月以降の資金不足については、今月中に正副管理者、病院議会、加えて各議会の議長、副議長さんを加えた拡大会議を開催して、そこで方向をしっかりと定めていく作業を行いたい。

Q 成東病院の追加負担について。

A 副市長　追加負担をどうするか、一部事務組合として、4つの団体でまず議論して行くことが先決であると思います。

Q 来年度の病院経営の見通しは。

A 副市長　経費節減の柱として臨時職員の合理化を